

令和7年度 認定看護管理者教育課程セカンドレベル 募集要項

1. 教育目的 看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。
2. 到達目標
 - 1) 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。
 - 2) 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。
3. 主催 公益社団法人愛媛県看護協会
4. 会場 愛媛看護研修センター 2階 大研修室等
〒790-0843 松山市道後町2丁目11-14 TEL：089-908-5578
5. 開催時期 令和7年5月上旬 ～ 12月中旬
6. 募集定員 50名
7. 受講要件
 - 1) 日本国の看護師免許を有する者
 - 2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者
 - 3) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者。
※副看護部長相当の職位とは、保健医療福祉に関連した組織において、看護管理を行う立場を指す。
8. 選考方法
 - 1) 書類審査
 - 2) 事前課題レポート：テーマ「看護管理者としての自己の課題」
 - ・内容と合致したタイトルをつける。
 - ・A4サイズ1枚に800～1000字程度とし、パソコンで作成する。
 - ・表紙は不要。1行目にタイトル、1行空けて3行目に施設名、氏名を記入する。
 - ・表や図は使用しない。
 - ・審査料 2,000円（振込の写しを同封のこと）

審査料振込先：伊予銀行道後支店 普通預金 口座番号 1164497
公益社団法人愛媛県看護協会 会長 久保幸

9. 選考基準
- 1) 事前課題レポート評定は、A (85～100点)、B (70～84点)、C (60～69点)、D (59点以下) の4段階とし、C以上を合格とする。
 - 2) 評価基準は以下の5項目とする。

項目	配点
①課題に沿った内容であるか。	20点
②具体的に述べられているか。	20点
③論旨に一貫性があり論理的な表現であるか。	20点
④創造性や発想が豊かであるか。	20点
⑤自己への振り返りや向上心があるか。	20点

※誤字・脱字、規定に沿った記述をしているかは、③で評価する。

10. 研修内容 別紙カリキュラムのとおり

11. 修了要件

- 1) 出席状況 各科目時間数の5分の4以上の出席を要する。
- 2) 科目レポート 1科目1課題とし、評価は、A(85～100点)、B(70～84点)、C(60～69点)、D(59点以下)の4段階とし、C以上を合格とする。
※統合演習の評価も同様とする。

12. 応募方法

- 1) 提出書類
 - ・ 所定の受講申込書（愛媛県看護協会のホームページより様式をダウンロードし、パソコンで入力する。）
 - ・ ファーストレベル修了者は、修了証の写し（修了見込みの者はその旨記載のこと）
 - ・ 事前課題レポート
 - ・ 事前課題レポート審査料振込の写し
- 2) 書類提出先

〒790-0843 松山市道後町2丁目11-14
公益社団法人愛媛県看護協会 教育・研修部あて

※「セカンドレベル応募書類在中」と明記すること
- 3) 応募期限

令和7年1月14日（火） **必着**

13. 受講に必要な経費

1) 受講料	会 員	180,000 円
	非会員	265,000 円

(レポート審査料、実習費を含む。履修に必要な文献等は自己負担となる。)

※受講申込時点で、2024（令和 6）年度の会費納入手続きが完了していない場合は非会員の受講料となる。

2) 修了判定料		22,000 円
----------	--	----------

14. 払込方法

- 1) 受講決定通知を受領後、令和 7 年 4 月 7 日（月）までに受講料を振り込むこと。
- 2) 受講手続きを済ませ、受講料を納入した場合は、原則として返金不可。

15. 受講決定及び通知

選考結果は、令和 7 年 2 月下旬に本人ならびに各施設の看護責任者に文書で通知する。

16. 受講方法について

参集・対面での受講を基本とする。

17. その他

原則、全課程受講できることを前提とする。受講決定後に受講を辞退する場合は、速やかに愛媛県看護協会まで連絡すること。